

## 市交際費の支出状況

平成29年11月分

| 支出種別  | 区分         | 件数        | 金額(円)             |
|-------|------------|-----------|-------------------|
| 弔 慰   | 今月分<br>累 計 | 1<br>46   | 10,000<br>146,400 |
| 見 舞 い | 今月分<br>累 計 | 0<br>2    | 0<br>20,000       |
| 御 祝   | 今月分<br>累 計 | 3<br>39   | 35,400<br>177,000 |
| 賛 助   | 今月分<br>累 計 | 0<br>2    | 0<br>9,000        |
| 激励金   | 今月分<br>累 計 | 0<br>0    | 0<br>0            |
| 接 遇   | 今月分<br>累 計 | 1<br>13   | 3,000<br>99,732   |
| 会 費   | 今月分<br>累 計 | 5<br>32   | 25,000<br>149,000 |
| そ の 他 | 今月分<br>累 計 | 0<br>2    | 0<br>6,800        |
| 合 計   | 今月分<br>累 計 | 10<br>136 | 73,400<br>607,932 |

©くわしくは市のホームページに掲載しています。

問い合わせ 総務課 秘書係  
☎75-2115

連  
載

## 「老い」を考える

今年84歳になる父は、最近ヒヤリとする怪我が多くなり、その中でも庭の剪定中に梯子から落ちた時は、とても心配しました。私は父に「大丈夫だから、そんなこと、若い人に任せておけばいいのよ」、「お父さんはのんびりしていて」と、思わず言っしまいました。すると父は「俺も終えたばい」と肩を落としました。私は、父を労わる気持ちから「任せて」とか「ゆつくりしていて」といった言葉をかけていましたが、父にとってはそのような悪気のない言葉が、楽しみや生きがい、働く意欲などを失わせてしまったかと思えて反省しています。

誰だって歳を重ねると、少しずつ、

tomoni ikiru

記憶力は低下し、体力は衰えていきます。昨年までは出来ていたことも、出来なくなることが多くなり、気持ちも沈んでしまいます。そうした時に、ただ「危ないから」、「もう歳だから」という理由だけで、自由や平等であるべきことまで奪ってはいなかったか、そうしたことを考えさせられました。父は、車の運転も引退を考えています。これまでも自由に行動出来るためには、私たちに何が出来ると家族で話し合っているところなんです。

高齢者の問題は、私たちの問題です。自由を「奪う」のではなく「補う」ためにはどうしたらよいか。自分らしく生きるために、「老い」は誰もが真剣に向き合わなくてはならない時代と更に感じています。

社会教育指導員 野中久美子

佩川の作品を見に行こう！

没後150年 奇才の遺産  
草場佩川展 開催

普段は見ることができない作品も多数展示しています。展示内容は会場で異なります。ぜひ、郷土の誇れる先人の作品をご覧ください。

期間 12月22日(金)～2月4日(日)

場所 佐賀県立博物館・多久市郷土資料館

まちのわだい



▲安倍総理も食された「ひらの棚田米」

## 地域の宝「棚田」を活かした取り組みが評価 「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」 優良事例に選定

Wednesday  
12/6



▲横尾市長と小園会長(中央)、尾形安徳会計(右側)の記念撮影

西多久町平野地区のひらの棚田米振興協議会が、内閣官房と農林水産省が農山漁村の活性化の優良事業を取り上げ全国に発信する「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」の優良事例に県内で初めて選ばれ、横尾市長に選定の報告をされました。

同協議会が栽培する「ひらの棚田米」は、谷間からの冷たい清らかな湧き水と、春のレンゲ草を肥料に真心こめて育てられ、全国ヘイターネット販売されています。また、都市部との交流を目的に、毎年行われている棚田の稲刈り体験の参加者は、年々増加しています。

会長の小園敏則さんは、「11月22日に内閣総理大臣官邸で行われた選定証授与式・交流会で、どこよりも早く棚田米のおにぎりを安倍総理が試食され『もちもちしておいしい』と評されたことがうれしかった」と笑顔で市長に報告されました。